

平成 27 年度 柏崎市刈羽郡科学教育研究部 活動報告

部長 鳥越 弘之

1 研究主題

「自然にはたらきかけ，自然から学び，自然を愛する児童の育成」

2 研究の概要

- ① 自然にはたらきかけ，自然から学び，自然を愛する児童の育成を目指し，部主催の研修及び教育センターとの共催事業に積極的に参画し，自己研鑽に努める。
- ② 授業の改善を図るため，会員相互の連携を密にし，実践を通じた研修活動を推進するとともに，会員個々の研修結果を相互に交換することを積極的に進める。

3 研究の実際

(1) 科学教育研究部主催研修

① 教職員理科学研究発表会

◇と き 1 月 14 日 (木)

◇ところ 柏崎市立柏崎小学校

◇内 容 会員による実践発表 (8 編)

② 研究集録の発行

◇授業実践・教材研究のポイントやアイディア，理科に関する話題について，会員からの寄稿により「現場が生んだ理科指導の工夫」第 44 集を発行

(2) 柏崎市立教育センターとの共催事業

① 第 50 回柏崎刈羽地区児童生徒科学研究発表会

◇と き 10 月 5 日 (月) ◇ところ 柏崎市文化会館「アルフォーレ」

◇発表数 小学校中学年 10 テーマ 小学校高学年 18 テーマ 中学校 5 テーマ

② 第 50 回柏崎刈羽地区児童生徒科学作品展

◇と き 9 月 11 日 (金) ～ 9 月 27 日 (日) ◇ところ 柏崎市立博物館

◇出品数 158 点 ◇来場者数 3,083 名

③ 青少年のための科学の祭典 2015 柏崎刈羽大会

◇と き 6 月 20 日 (土) 17 ブース 来場者 2,550 名

11 月 21 日 (土) 17 ブース 来場者 2,500 名

◇ところ 新潟工科大学

④ 宿泊野外研修会

◇と き 8 月 1 日 (土) ～ 8 月 2 日 (日) ◇ところ 赤城・尾瀬方面

◇参加者数 17 名

4 成果と課題

- 教育センターと共催したり，協力してもらったりして実施したそれぞれの事業及び研修は，内容的にも充実したものになり，研究主題に迫ることができた。また，会員の自己研鑽の上で成果があった。
- 理科の授業を級外の教頭や教務主任が担当する学校が多くなり，理科の授業を担当したことのない担任，長年理科の授業を担当していない担任が増えてきている。教員の理科に関する関心や知識技能の低下につながらないように，学校内において日課表や教員の担当授業を組む際に，配慮していく必要がある。